

令和5年

11

No.79

Autumn



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信



Tokorozawa News

01 5年ぶりに帰ってきたひっかわせ ところざわまつり

10月8日(日曜) 中心市街地



秋らしさを感じる気候の中で開催された「ところざわまつり」。会場では、小太鼓2つの掛け合いを特徴とする重松流のお囃子や、山車を引く参加者の掛け声が響きました。今年は、山車と山車が向かい合い伝統芸を競演する「ひっかわせ」が5年ぶりに復活。時々小雨の降る中、お囃子や舞が披露され、観客を魅了していました。

撮影：市民カメラマン・①由井一雄②西山元博③齋藤賢司④浅見司郎



02 秋の穏やかな晴天の下で栗拾い

10月7日(土曜) 田中ぶどう園(中富)



田中ぶどう園はぶどう畑と栗畑があります。今年の収穫のピークは過ぎたものの、この日はたくさんの方が栗拾いに集まり、秋ならではのイベントを楽しみました。ぶどう畑を通り過ぎると栗畑があり、大通り沿いとは思えないのどかな雰囲気が漂っていました。参加者は親子連れが多く、子どもたちは栗のイガに苦戦しながらも、楽しそうに栗を拾っては袋いっぱい詰めていました。

撮影：市民カメラマン・久保純子

03 市民活動フェスタ 2023 を開催しました!

10月1日(日曜) 新所沢コミュニティセンター

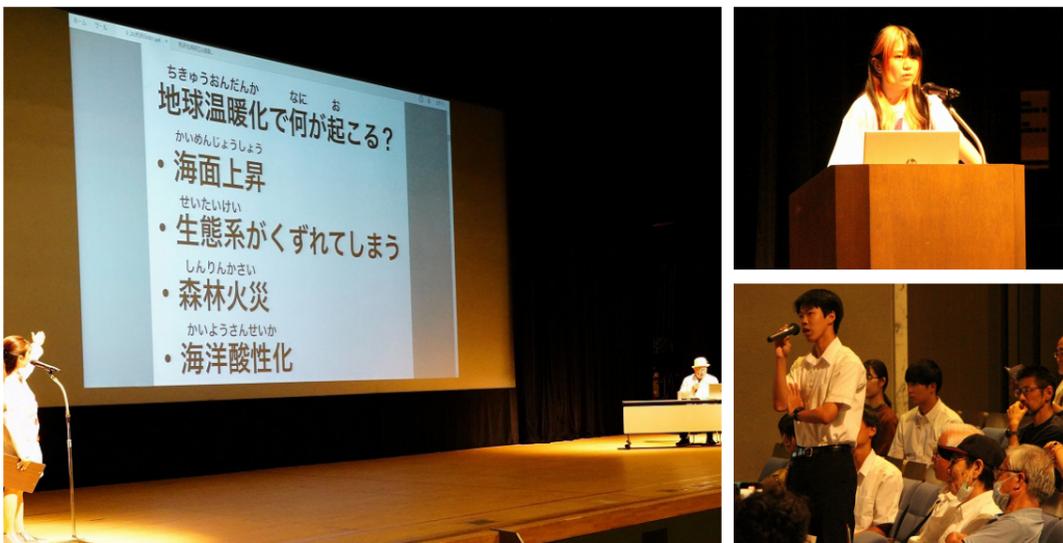


市内で活躍する市民活動団体とその活動内容を広く知っていただくためのイベントを開催。シニア世代によるチアダンスやオカリナの演奏、秋を感じられる作品づくりなど、内容が盛りだくさんでした。トコロんも登場し、会場は笑顔でいっぱい。スタンプラリー企画も開催し、来場者はスタンプを集めながら気になるブースを巡っていました。老若男女問わず楽しむことができたイベントでした。

撮影：市民カメラマン・浅見司郎

04 所沢市ゼロカーボンシティ・シンポジウム～脱炭素社会実現に向けた若者たちからの提言～

9月28日(木曜) 所沢市民文化センターミュージズ



脱炭素社会の実現をテーマに開催された所沢市ゼロカーボンシティ・シンポジウム。環境教育インストラクターのマリカ先生、NHKエンタープライズの堅達京子さんら専門家の講演に続き、所沢高校・所沢北高校の生徒が、脱炭素社会実現に向けた提言を発表しました。さらに、最後の「脱炭素社会を実現するために最も大事なこと」をテーマに来場者に話を聞くプログラムでは、世代も立場も様々な意見が発信されました。

05 市内の生きものやみどりの魅力を体感 トコロの森ミュージアムを開催!

9月27日(水曜) 市役所1階市民ホール



市内の生き物や、みどりの魅力・取り組みを紹介する企画展示「トコロの森ミュージアム」が開催されました。雑木林の再現や、市内で見られる動物の剥製や昆虫の標本、鳴く虫など様々な展示を行いました。来庁者は、魅力ある展示に吸い寄せられ、目や耳で楽しんでいました。また、同時にみどりのカーテンコンテストも行われ、応募された朝顔やゴーヤの写真を見て、お気に入りのカーテンへ投票していました。

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



令和5年(2023年)11月発行号【No.79】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木1-1-1

編集 広報課 TEL 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

所沢市広報課フェイスブックもチェック!



広報マスコット ひばりちゃん

